

2023年11月14日

いわき市長 殿

いわき大王製紙株式会社

代表取締役 奥山 裕

## 測定報告書

(2023年9月度)

公害防止協定第11条第1項及び第2項の規定に基づき、環境に係る測定結果を報告します。

### 記

1. タンカー等で入荷する燃料の成分表
2. 水質測定結果
3. 騒音測定結果
4. 臭気測定結果
5. 排出した産業廃棄物の種類、量及び処分方法
6. 受入れ処理した産業廃棄物の種類、量および処分方法

安全環境室

山廻邊 庄造

TEL:0246-62-1111

1. タンカー等で入荷する燃料の成分表(硫黄含有率)

単位(%)

測定月	測定値
2023年9月	0.083
〃	0.067
〃	0.074
〃	0.060
〃	0.075

# 公害防止協定書に基づく測定結果報告書

令和 5 年 11 月 14 日

いわき市長 様

報告者 住所 いわき市南台四丁目3番6号  
氏名 いわき大王製紙株式会社  
奥山 裕

公害防止協定に基づき、 9 月分を報告します。

【事業所名】 いわき大王製紙株式会社  
【測定場所】 工場内最終排水口  
【報告内容】 大気 (水質) 騒音 悪臭 ダイオキシン類  
廃棄物量 燃料 その他( )

※廃棄物量、燃料については別紙のとおり

## 1.測定結果概要(※結果詳細は別紙のとおり)

項目名	測定頻度	報告期間中 最大値	協定値	超過の有無
排水量	1回/月	31,992	(届出値) 最大34,000m <sup>3</sup> 通常34,000m <sup>3</sup>	無
水温(最終排水口)	1回/月	32	-	-
水温(沼部ポンプ場)	1回/月	24	-	-
水温(江栗大橋)	1回/月	24	-	-
水素イオン濃度	1回/月	7.3	5.8~8.6	無
生物化学的酸素要求量	1回/月	7.6	12	無
浮遊物質	1回/月	6.7	50	無
大腸菌群数	1回/月	47	(排水基準) 3,000	無

※測定場所毎に作成すること。(受付番号は場所毎ではなく、受付毎となります。)

環境監視センター入力欄 | 受付番号: 5 環 セ 第 502 号

# 公害防止協定書に基づく測定結果報告書

令和 5 年 11 月 14 日

いわき市長 様

報告者 住所 いわき市南台四丁目3番6号  
氏名 いわき大王製紙株式会社  
奥山 裕

公害防止協定に基づき、 9 月分を報告します。

【事業所名】	いわき大王製紙株式会社
【測定場所】	工場敷地境界
【報告内容】	大気 水質 (騒音) 悪臭 ダイオキシン類 廃棄物量 燃料 その他( )

※廃棄物量、燃料については別紙のとおり

## 1.測定結果概要(※結果詳細は別紙のとおり)

項目名	測定頻度	報告期間中 最大値	協定値	超過の有無
朝 工場南	1回/3ヵ月	49	55	無
朝 工場東	1回/3ヵ月	48	55	無
朝 工場北	1回/3ヵ月	47	55	無
朝 工場西	1回/3ヵ月	47	55	無
昼間 工場南	1回/3ヵ月	53	60	無
昼間 工場東	1回/3ヵ月	49	60	無
昼間 工場北	1回/3ヵ月	49	60	無
昼間 工場西	1回/3ヵ月	50	60	無
夕方 工場南	1回/3ヵ月	53	55	無
夕方 工場東	1回/3ヵ月	50	55	無
夕方 工場北	1回/3ヵ月	55	55	無
夕方 工場西	1回/3ヵ月	53	55	無
夜間 工場南	1回/3ヵ月	47	50	無
夜間 工場東	1回/3ヵ月	50	50	無
夜間 工場北	1回/3ヵ月	49	50	無
夜間 工場西	1回/3ヵ月	48	50	無

※測定場所毎に作成すること。(受付番号は場所毎ではなく、受付毎となります。)

環境監視センター入力欄

受付番号: 5 環 セ 第 502 号

# 公害防止協定書に基づく測定結果報告書

令和 5 年 11 月 14 日

いわき市長 様

報告者 住所 いわき市南台四丁目3番6号  
氏名 いわき大王製紙株式会社  
奥山 裕

公害防止協定に基づき、 9 月分を報告します。

【事業所名】 いわき大王製紙株式会社  
【測定場所】 4号焼却炉(5号ボイラー)  
【報告内容】 大気 水質 騒音 (悪臭) ダイオキシン類  
廃棄物量 燃料 その他( )

※廃棄物量、燃料については別紙のとおり

## 1.測定結果概要(※結果詳細は別紙のとおり)

項目名	測定頻度	報告期間中 最大値	協定値	超過の有無
工場北	1回/3ヵ月	10未満	15	無
工場東	1回/3ヵ月	10未満	15	無
工場南	1回/3ヵ月	10未満	15	無
工場西	1回/3ヵ月	10未満	15	無

※測定場所毎に作成すること。(受付番号は場所毎ではなく、受付毎となります。)

環境監視センター入力欄 | 受付番号: 5 環 セ 第 502 号

4. 排出した産業廃棄物の種類、量及び処分方法 (2023年9月度)

廃棄物の種類	産業廃棄物の量(トン)	産業廃棄物の処分方法
汚泥(排水処理汚泥)	6,125	自社処分(焼却)
廃プラスチック類 紙くず	1,788	自社処分(焼却)
汚泥(排水処理汚泥)	0	自社処分(固形化)
廃プラスチック類 紙くず	806	自社処分(固形化)
ばいじん	560.4	委託処分(造粒固化)
	11.2	委託処分(固形化)
	9.4	委託処分(固形化)
	1,115.2	委託処分(造粒固化)
	39.3	委託処分(固形化)
燃え殻	25.5	委託処分(還元焙焼・焼却)
汚泥	75.4	委託処分(造粒固化)
混合廃棄物	173.5	委託処分(埋立処分)
水銀使用製品	0.40	委託処分(選別・破碎)
鋳さい	53.8	委託処分(破碎処分)
木屑	4.4	委託処分(破碎)

## 5. 受入れ処理した産業廃棄物の種類、量及び処分方法

(2023年9月度)

廃棄物の種類	産業廃棄物の量(トン)	産業廃棄物の処分方法
廃酸	3,977.7	中間処理(再利用)
シュレッダーダスト	0.0	焼却
紙くず・廃プラスチック	0.0	焼却